



議会報告

ひたちなか市議会 6 月定例会が 7 日開会となり、15 日間の会期が決定されました。一般質問は日程が 1 日追加され、13・14・15 の 3 日間となりました。

議案等の内容は、生活・文化・スポーツ公社と海浜鉄道の H30 年度の事業計画及び予算、H29 年度の水道事業会計継続費繰越計算書等の諸報告と H30 年度一般会計の補正などで、それぞれ質疑や討論、また各種委員会での審議を経て、21 日に採決等を行い閉会となりました。

■主な議決内容

○ 予算を補正します

<総務費>

- ・コミュニティー特別備品整備補助金の措置（「前渡りを明るく住み良くする会」）

<民生費>

- ・認知症高齢者グループホーム（民間）の大規模修繕への補助金の措置
- ・マル福の中 3 までの入院費助成を 18 歳までに拡充し、自己負担も市単で助成（10 月～）

<土木費>

- ・都市計画費の公共下水道事業特別会計で、雨水幹線整備補助事業への繰出し金を増額

○ 緊急治水計画を進めます

国の「防災・安全交付金」が追加配分となったため、予算を補正して高場流域及び大島流域の雨水幹線整備を前倒しで実施する緊急治水計画を進めます。

また、佐和駅東、六ツ野、武田の各土地地区画整理事業地内の雨水幹線事業費についても予算を増額して進めます。



平磯・磯崎・阿字ヶ浦地区統合校（小中一貫）イメージ図

○ 課税標準の特例率をゼロにします。（条例改正）

市町村の計画に基づく中小企業の設備投資での固定資産税は、条例で特例率が定められるようになったことから、設備投資の促進を図るため、課税標準の特例率をゼロに決めました。

報告 17 件（専決処分含む） 議案 4 件

活動報告



子育て日本一を目指す境町の橋本町長と意見交換

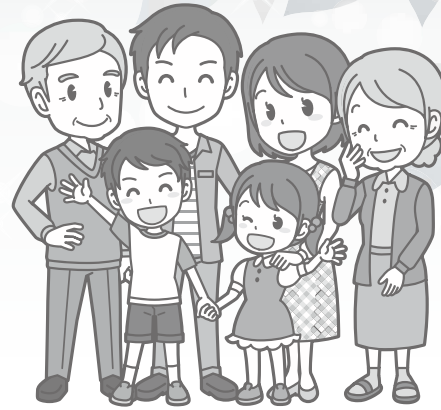
経済建設委員会行政調査
(舞鶴市・袋井市)



街をきれいにする運動



議会報告会



特別委員会行政調査
(沼津市・熱海市)

コラム

～ Column ～

子育て日本一を目指す堺町は、転入から転出を差し引いた社会増減が、県内各地域で軒並みマイナスとなる中、H28、H29年度と2年連続で社会増となり、150名を超える転入超過となりました。

また、出生数と死亡数の差である自然増減を加味しても、全体で人口増となり、堺町を取り囲む県西地区9市町と、近隣の野田市（千葉県）、幸手市（埼玉県）まで含め、全ての地域で大幅減となっているのをよそに、それは「奇跡のまち」と呼ばれるほどです。

なかでも子育て支援には力を注ぎ、合計特殊出生率が2.81を記録した岡山県奈義町の、子どもが多ければ多いほど手厚くなる支援や、若いファミリー層の移住定着に成功している千葉県流山市の、働きながら子育てしやすい街づくりの施策などの事例研究を行い、ユニークな施策が奏功、また、発想の転換で、人が住みたくなる「郊外型ハビネス」の条件をいくつも創り出した結果ではないだろうか。

たとえば、教育では「堺町モデル」と言われるグローバルスクール事業であったり、交通アクセスについては圏央道があり、またそれを武器に企業誘致も進められている。

そしてまちの品位を示す歴史、それは水運の拠点、利根川随一の河岸のまち・宿場町として栄えた面影を、今は春に菜花が彩る「関東の富士見百景」に数えられ、夏は「いかだレース」や3大花火師競演による「利根川大花火大会」が人を引き付けている。



議会日程

9月

- 3日 本会議（開会）
- 3・4日 決算説明会
- 5・6・7日 議案調査
- 10・11日 本会議（一般質問・議案質疑・委員会付託）
- 13日 予算委員会
- 14日 常任委員会
- 18・19・20・25日 決算委員会
- 27日 本会議（閉会）

※詳細は議会事務局にご確認ください。

◎市政相談は、会派 ひたちなか 大谷たかし までご連絡ください。

（経済建設委員長・決算委員・産業の振興と観光の推進調査特別委員会委員）

〒312-0025 茨城県ひたちなか市武田885-2 TEL：029-271-1732 / FAX：029-271-1780

<http://www.ohtani-takashi.com>